

3年生だより

港小学校3年生 令和6年夏休み号







【9月2日(月)の持ち物】

□出校日に提出していない宿題

□上ぐつ(シューズ) □筆記用具

□水筒

□タブレット端末

□夏休みの日誌(終わりまで、丸付け直しまでやる)

【夏休みの出校日について】

日 時	持ち物	
8月19日(月) 8:20 登校 9:30 下校	□上ぐつ(シューズ) □筆記用具 □連絡帳 □水筒 □タブレット端末 □夏休みの日誌(P47まで) □生活作文 3~4枚 □病稿用紙に書いて提出する人のみ □詩 I~2枚 □作品募集(図画・ポスターI点以上)	
	□作品募集(自由参加のもの)	

【お願い】

※出校日を欠席する場合は事前に学校へ連絡してください。その場合、事前に8月19日(月)提出の宿題を学校まで持ってくるようお願いします。

□連絡帳

□道具箱

□ぞうきん2枚

2日(月) 全校朝会・3時間日課

3日(火) 3時間日課

4日(水) 給食開始・4時間日課

5日(木) 通常日課開始

10日(火)集金日

I7日(火)5時間授業

18日(水)~25日(水)

40分6時間授業

30日(月) クラブ活動

【お知らせとお願い】

●用具の点検と補充について

絵の具、習字道具、リコーダー、道具箱を持ち帰ります。一度、中身を確認していただき、名前の消えてしまっているものや不足しているものがないように、点検・補充をお願いします。パスティックや絵の具で少なくなっているものや切らしているものがないかご確認ください。

●新しいノートの購入について

国語ノートや漢字ノートなどページがなくなりそうな場合は、新しいノートをご用意ください。これまで 使っていたノートと、字を書くスペースやマスの大きさが同じものをご用意いただくようお願いします。

算数ノートは、多くの子が | 冊目を使い終わりそうです。**そのため、算数ノートのみ2冊目を学校で 用意します。**ご承知おきください。

●受診について

お子様の歯などの受診のおすすめを配られた方で、受診がまだの方は夏休み中に受診をお願いします。

●夏休み中の学校への電話連絡について

- ・平日8時 | 5分~ | 6時45分となります。
- ・8月 | 0日生 | 16日 金までは学校閉校日になります。職員の勤務はありません。この間に緊急連絡がある場合は、学校経営グループ52-1111に電話してください。

【夏休みの宿題について】



1	夏休みの日誌	・計画的に取り組ませてください。
		・調べたり、教科書を見たりして取り組んでもよいです。
	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	・答え合わせをして提出します。(答えは出校日に渡します。)
		【I回目 P47まで 8月19日(月)提出】
		【2回目 9月2日(月)提出 最後(P48)まで(丸付け・直しも行う)】
2	 生活作文	・作文(生活作文・説明文いずれかで原稿用紙3~4枚) 作品
		・見たこと、聞いたこと、したこと、感じたこと、考えたことなどを書きま
		す。日頃の生活の中から題材を見つけてください。 (原稿用紙またはロイロノートで提出)
		【8月19日(月)提出】
3	詩	・原稿用紙1~2枚書きます。(原稿用紙またはロイロノートで提出)
		【8月19日(月)提出 】
4	図画・ポスター	・別紙の作品募集一覧の「ポスター」から選び、1点以上提出してくだ
		さい。
	(STA)	・裏面に応募票を貼って提出してください。
		・参加するものによって記入する内容が異なります。応募票をよく見て、 記入漏れのないようにお願いします。
		【 8月19日(月)提出 】
5	リコーダー	・教科書P32の「あのくものように」を演奏している様子を動画で撮影
		し、ロイロノートで提出します。
		・練習しても完璧に演奏できない場合でも、今できる精一杯の演奏を
		撮影し、提出してください。
	9	【 9月2日(月)までに提出 】
自	作品募集	・別紙、作品募集一覧の「習字、標語、食育カワラッキー、読書感想文」
	II BENON	は、自由参加です。
由		・読書感想文は、原稿用紙3枚で、題名と氏名は欄外に書いてくださ
応		い。(原稿用紙またはロイロノートで提出)
募	できる人は、チャ	
	レンジしてみよ	【 8月19日(月)提出 】
そ	パラリンピック	・総合「ふくしって何だろう」の学習で、障がい者スポーツについて学
o o	を見てみよう	習しました。パリパラリンピックが8月28日(水)から始まります。ぜ
		ひテレビで見てみましょう。
他		

- ※使用する原稿用紙(20×20)、書道半紙、画用紙は、ご家庭で用意してください。
- ※ロイロノートでの具体的な提出手順や方法は、子どもたちに指導します。